

環境政策論 問題【1】

以下の問1と問2に答えなさい。

問1 次の語句の中から4つを選び、それぞれ200字程度で説明しなさい。解答の順番は問わないが、選択した(1)～(6)の番号を各解答の冒頭に明記しなさい。

- (1) 生態系サービス
- (2) OECM (other effective area-based conservation measure)
- (3) (温室効果ガスの) サプライチェーン排出量
- (4) 気候市民会議
- (5) サーキュラーエコノミー
- (6) 水俣病

問2 自然資源の持続可能な利用のあり方について、具体的な問題を取り上げて論じなさい。

環境政策論 問題【2】

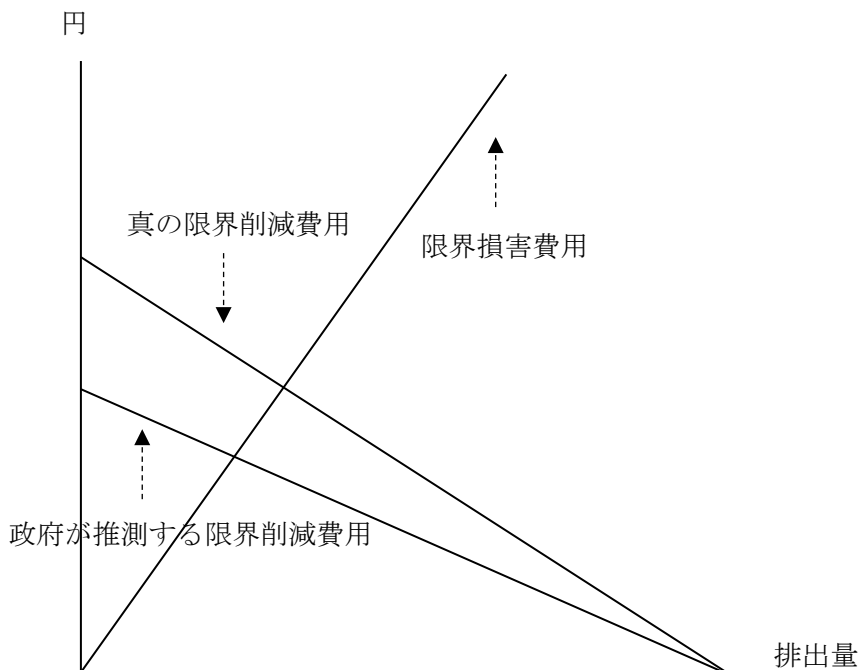
本問題冊子にある他分野の問題から1問（分野名 問題【X】）を選択し、それに解答しなさい。なお、解答用紙の所定欄に、選択した分野名と問題番号、受験番号を明記すること。

経済環境論 問題【1】

汚染物質の排出量を社会的に最適な水準まで削減するため、政府は排出量1単位あたりに環境税を課すか、排出許可証取引を導入するか検討している。政府はその汚染物質の限界損害費用を確実に把握しているが、限界削減費用については確実に把握しておらず、不確実な推測を行うと仮定する。

下図のように、真の限界削減費用は、政府の推測による限界削減費用よりも高いとする。下図に線や記号を追加した図を作成し、その図を用いて、以下の問に答えよ。

- (1) 社会にとって最適な水準の排出量を示しなさい。
- (2) 政府の推測による限界削減費用に基づいた場合に設定される a) 環境税率と、実現する排出量、b) 許可証の配分量と、実現する排出量を示せ。
- (3) 政府が限界削減費用の推測を誤ったことによって発生する損失の大きさを、a) 環境税、b) 許可証取引、それぞれの場合について示しなさい。
- (4) 限界損害費用曲線の傾きの絶対値が、真の限界削減費用曲線の傾きの絶対値よりも大きいとき、上記どちらの政策を導入することが社会にとって望ましいか述べよ。その際、環境税からの税収については考えないとする。



経済環境論 問題【2】

ある競争企業の費用関数を、 $6 + 1.2(Y - 1)^3$ とする。ただし、 Y は産出する財の量である。以下の問いに答えよ。なお、答えのみならず、答えの導出プロセスも文章で示すこと。

- (1) この企業の平均費用を Y の関数として示せ。
- (2) この企業の限界費用を Y の関数として示せ。
- (3) この企業の平均可変費用を Y の関数として示せ。
- (4) 財価格が 14.4 である場合について、この企業の利潤最大化産出量を示せ。
- (5) 財価格を P とする。この企業の供給曲線を P の関数として示せ。
- (6) この企業の損益分岐価格を示せ。

経済環境論 問題【3】

以下のモデルをサイズ n の標本を用いて最小2乗法で推定するとします。

$$Y_i = \alpha + \beta X_i + u_i, \quad i = 1, 2, \dots, n$$

ただし、 Y_i は被説明変数の i 番目の値、 X_i は説明変数の i 番目の値、 u_i は誤差項の i 番目の値、 α と β はパラメータとします。

このとき、決定係数は Y と \hat{Y} の相関係数の2乗に等しいことを示しなさい。ただし、 $\hat{Y}_i = \hat{\alpha} + \hat{\beta}X_i$ であり $\hat{\alpha}$ と $\hat{\beta}$ は α と β の最小2乗推定値とします。

経済環境論 問題【4】

ヨーゼフ・シュンペーター（Joseph Schumpeter）は著書『経済発展の理論』において、イノベーションの創造には革新的アイデアを事業化する起業家が必要だと記している。しかし、彼の後年の著書『資本主義、社会主義、民主主義』では、投資余力が十分にある大企業の存在がイノベーションにとって重要となると説明している。果たしてイノベーションの担い手は、既存の大企業なのか、新興のベンチャー企業（起業家）なのか。イノベーションの類型に着目しながら、あなたの意見を述べなさい。

経済環境論 問題【5】

仕事でもスポーツでも、日々の様々な経験の中で人々は学習し成長すると言われている。しかし、同じ経験をしていてもその学習成果は人によって異なることがある。組織の中で、人々はどのようにすれば日常の仕事経験を通じて、よりよく学習し、仕事上の成果をあげることができるのか。あなたの考えを述べなさい。

環境法政論 問題【1】

すでに生じている環境汚染・劣化の除去や回復に関する日本の法の仕組み及びそこにおける関係主体の責任について、述べなさい。

環境法政論 問題【2】

環境保護、天然資源の保存、もしくは人・動植物の生命・健康の保護の目的のために、国家が輸出入規制を課す場合の国際ルール上の論点を説明しなさい。

環境法政論 問題【3】

文化や宗教の違いが環境政治に与える影響について、例を挙げながら論ぜよ。

環境法政論 問題【4】

任意の環境問題に関するグローバル・ガバナンス上の課題について、関連する政策や主体を踏まえながら論ぜよ。

社会学 問題【1】

1 以下の語句について簡潔に説明しなさい。

- (a) 構造的空隙 (structural holes)
- (b) ラベリング (labeling)
- (c) スノーボール・サンプリング (snowball sampling)
- (d) 地位の非一貫性 (status inconsistency)

2 都市部から地方への移住について社会学的に論じなさい。

社会学 問題【2】

1 以下の語句について簡潔に説明しなさい。

- (a) 価値合理的行為 (value-rational action)
- (b) 生態学的誤謬 (ecological fallacy)

2 以下の文章を読んで、設問 (1) ～ (4) に答えなさい。

【著作権保護のため問題文は割愛】

【著作権保護のため問題文は割愛】

Cancun：2010年にメキシコ・カンクンにて開催された国連気候変動枠組条約第16回締約国会議および京都議定書第6回締約国会合のこと。

mitigation：緩和 dyke：堤防

出典：Giddens, Anthony, 2013, *The Politics of Climate Change*; Second Edition, Polity Press.
(一部改変)

設問

- (1) 下線部(a)を日本語に訳しなさい。
- (2) 下線部(b)を日本語に訳しなさい。
- (3) 下線部(c)について、本文に即して説明しなさい。
- (4) 下線部(d)について、筆者の多角的な視点をふまえ、本文に即して説明しなさい。

地理学 問題【1】

以下の問1と問2の両方に日本語または英語で答えなさい。

問1 以下の語句の中から3つを選び、それぞれ3行程度で説明しなさい。

- (1) 入会地
- (2) 永久凍土
- (3) エコツーリズム
- (4) オリエンタリズム
- (5) 集合的消費
- (6) 侵食・運搬・堆積作用
- (7) 生息地
- (8) 測地系
- (9) タウンマネジメント機関 (TMO)
- (10) 地理的表示保護制度
- (11) 堤防効果
- (12) ドローンリモートセンシング
- (13) ヒートアイランド現象

問2 以下の (a) ~ (f) の中から1つを選び、答えなさい。

- (a) 湿潤変動帯における地形形成について具体例を挙げて説明しなさい。
- (b) 日本における市町村合併について、近代行政システムの成立以降から現在に至るまでの動向を説明しなさい。
- (c) 経済の空間的分業をグローバル商品連鎖の観点から説明しなさい。
- (d) 過去の景観を復原することの学術的・社会的意義について論じなさい。
- (e) 工業型農業の可能性と限界性について具体的に論じなさい。
- (f) ある場所が「農村」と見なされることと、その場所の特性とにはどのような関連があるか、学史を踏まえて議論しなさい。

地理学 問題【2】

以下の問1と問2の両方に日本語または英語で答えなさい。

問1 次の下線部が示す内容を、文章全体の主旨に則して説明しなさい。

【著作権保護のため問題文は割愛】

出典：Latham, A. et al. 2009. *Key Concepts in Urban Geography*. Sage: London, 177-178. (一部改変)

問2 下の文章を読み、次の(1)～(3)の問いに答えなさい。

- (1) 文章の内容を5行程度で要約しなさい。
- (2) 下線部 (a) および Figure 1.1 に関連して、具体的地域と地理学的研究例を1つ挙げて、説明しなさい。
- (3) 下線部 (b) に関して、なぜこれらの国で高いのか、考えられる理由を説明しなさい。

【著作権保護のため問題文は割愛】